

早めの予約を!

アミノインデックス検査終了まで残り1年!

筋力低下、生活習慣病の危険性も分かるようになりました

アミノインデックス検査 (AICS)の結果

平成24年1月から始まりましたAICS検査は、南部町の皆様のお陰で多くの方々に受けていただき、現在2千人以上の方にお受けいただいています。

■ピロリ菌を持った慢性胃炎が多い

その結果、南部町には胃癌で「ランクC」の方が多く、胃癌になりやすいピロリ菌を持った慢性胃炎の方が多く発見されています。

ピロリ菌を有する慢性胃炎の方には、ピロリ菌の除菌、胃癌の予防を始めていただいております。さらに7名の胃癌の方が発見され、早期の治療を行っています。

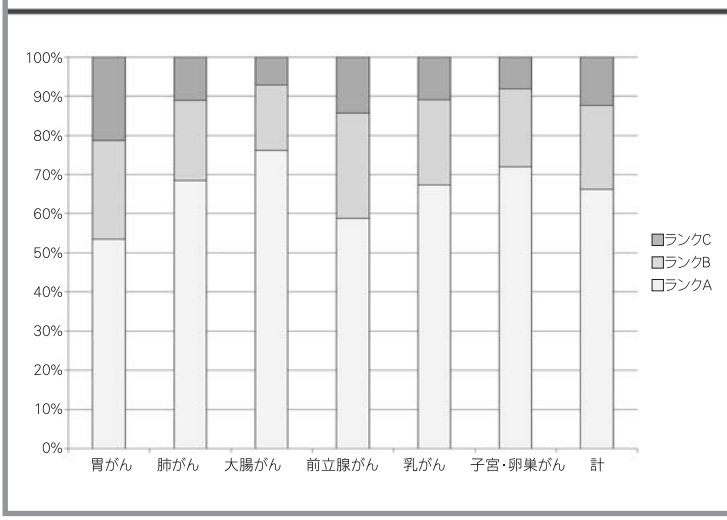
■肺がんの死亡率低下

また、肺癌が「ランクC」の方には、早期の肺癌が含まれるGGOという病変が多く発見され、経過観察を行っていただいております。幸い肺癌の方の発見はなく、肺癌による死亡率も低下しつつありますが、これは近年、禁煙を行っている方が増えていたためと考えており、今後とも町ぐるみで取り組んで頂きたいと思えます。

■ポリープ切除治療

大腸癌が「ランクC」の方では、大腸内視鏡検査を行っていただいた方の半数以上の方に、大腸癌の前癌病変となるポリープが認められ、内科医の先生方に内視鏡的に切除していただいております。癌になる前の段階での治療を行っていただいています。

がん種別のランク分布



また、そのようにして切除していただいたポリープの中に、早期癌の方が1名おられ、完全に治癒しておられます。その他「ランクC」の方の中

には、前立腺癌、早期腎臓癌など計10名の癌が発見されています。ですが、前癌病変の方も多く発見され、癌発生の予防にもつながっています。

※ロコモティブシンドロームの結果が判明

※ロコモティブシンドローム：運動器の衰え・障害(加齢や生活習慣が原因といわれる)によって、要介護になるリスクが高まる状態のこと(ウィキペディアより)

ご高齢になられると、足腰が弱られ転倒、骨折を起こしやすくなりますが、最近その原因がロイシンという必須アミノ酸が欠乏していることが原因と分かりました。

ロイシンが血中に少なくなると、筋肉は減少し、筋力も低下して転倒を起こしやすくなります。よって、ロイシンを多く含むサプリメントや食事を摂取し、さらに運動を併用すると、筋肉は増加、筋力も増強することが分かりました。

これまでAICSを測定させていただいた2千名以上の方の中に、49名のロイシン欠乏者がおられました。

今後この方々には、11月から発売されましたサプリメントを無償でご提供するか、食事指導、